

キャッシュレス化へ

「県内で初」、決済機付きタブレットを導入 各種クレジット・電子マネー・QR決済に対応可能に

この度、株式会社つばめタクシー（本社：さいたま市浦和区、代表取締役社長：佐野敏樹、車両台数 86 台、以下つばめタクシー）は、2019年2月22日より県内で初めて JapanTaxi 株式会社（本社：千代田区紀尾井町）製の決済機付きタブレット（ITAB03）を順次搭載し、従来のクレジットカード決済に加えて、かねてよりお客様からご要望の多かった Suica をはじめとする交通系 IC や QR 決済に対応し、地域の準公共交通機関としてキャッシュレス化への対応を進めてまいります。

また、つばめタクシーが運営している「つばめ共同無線」加盟の他 4 社 98 台（浦和自動車株式会社、東浦和交通有限会社、ツルヤ交通株式会社、昭和交通有限会社）に関しましても、順次搭載し、4 月からつばめ共同無線全車での対応を予定しています。



・キャッシュレス推進の強化

キャッシュレス決済比率 40%の目標（※経済産業省:キャッシュレス・ビジョンによる）と日本全体の約 20%（※日本経済新聞 10/1 付より）に対して、つばめタクシーの 2018 年実績は約 5.5%にとどまりここ数年でもほぼ横ばいです。この数値は、タクシー業界において地元浦和でトップシェアをほこる弊社が格段に遅れているというわけではございませんが、これを機に業界のキャッシュレス化を推進すると共に、地元浦和のお客様の利便性を強化し、効率性の向上に努めてまいります。

・決済可能一覧（※2月22日現在によるもので変更になる場合もございます）
クレジットカード（IC・磁気対応、1万円以下ピンレス・サインレス決済対応） Visa , Mastercard , AmericanExpress , DinersClub , JCB , 銀聯 ※各種提携カード
電子マネー（Apple Pay、Google Pay、おサイフケータイなどのモバイルアプリを含む） 交通系 IC（Suica , PASMO , Kitaca , TOICA , manaca , ICOCA , SUGOCA , nimoca , はやかけん）, iD , QUICPay , WAON , 楽天 Edy , nanaco
QR 決済 JapanTaxi Wallet（※全車搭載完了後スタート予定）, Alipay , WeChatPay , LINE Pay , Origami Pay（※3月上旬対応予定）